

善光寺ガイド研修 (11/7)

11月7日(木)に、本校国際教養科恒例の善光寺ガイド研修が、1年6組の生徒全員が参加して行われました。今年の講師は、長野県通訳ガイドネットより、通訳案内士の平沢均美さんと増尾はる子さんのお二人においでいただきました。2グループに分かれ、案内すべき場所をいくつか回り、英語での説明の仕方のポイントをお聞きしました。約1時間半、生徒たちはメモをとりながら大変熱心に話を聞き、英語の表現やガイドのこつを学びました。今後、外国からのお客さんを相手に実際にガイドする日が来ると思います。その日を楽しみにしています。



通訳案内士の皆様と有意義な時間をもつことができました。ありがとうございました。

【生徒の感想より】

- ・善光寺の歴史を学ぶ機会が多くないので、とても良いな体験ができた。案内がしっかりできるようになりたい。
- ・身近な善光寺がいかに立派であるかを改めて実感できたし、知らなかったこともたくさん知ることができて、とても楽しい研修でした。
- ・ガイドをするときは、自分が外国人の立場になったときに楽しいと感じられるようなガイドをしたい。
- ・ただ建物などの説明をするだけでなく、自分の体験談を入れてみたりして、面白く相手が聞いてくれる工夫が大切だと感じた。声の張り、大きさ、アイコンタクトなども重要だと思った。
- ・なぜ線香を焚くのか、なぜおみくじを結ぶのか、絵馬はどのようなものかなど、知っているようで知らないことがたくさんあった。普段からそういうことを探して、調べ、英語で説明できるようになりたい。

一校一国 IN NAGANO 2019 (12/15)

12月—②

12月15日(日)、信州大学教育学部にて「2019 一校一国運動事例発表会 in NAGANO」が開催され、今年はいはじめて本校国際教養科1年の生徒の4名が参加しました。長野西高校のポスターセッション用のスペースをひとつもらって、数種類の「おもしろ文化発見クイズを」を記した模造紙を掲示し、来場者と交流を持ちました。

参加したメンバーは大変意欲的に事前の準備にあたり、小中学生対象のわかりやすく、ためになる内容のものができあがりしました。当日は多くの来場者と話をしたり、それらのクイズに答えてもらったり、また、いろいろな国の食べ物や飲み物を楽しんだりして、大変貴重な体験ができました。



長野市長様から賞状をいただきました。



楽しく交流が進みました

